

子どもを産み育てやすい鹿児島を目指して

県では、県内どこに住んでいても安心して子どもを産み育てられる環境をつくるため、切れ目のない支援に取り組んでいきます。

10月1日～ 幼児教育・保育の無償化が始まります

- Q

対象となる子どもは？
- A

3歳から5歳の子ども(世帯年収の制限なし)
0歳から2歳の子ども(住民税非課税世帯)

ただし、幼稚園の預かり保育や認可外保育施設などを利用する子どもについては、お住まいの市町村から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。



Q

対象となる施設・事業は？

A 幼稚園、保育所、認定こども園、就学前障害児の発達支援	無償(幼稚園は月額2万5,700円まで)
幼稚園の預かり保育	幼稚園の利用に加え、月額1万1,300円まで無償
認可外保育施設、一時預かり事業 など	3歳から5歳の子ども 月額3万7,000円まで無償 0歳から2歳の子ども 月額4万2,000円まで無償

※詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

保育士を目指す学生に160万円を貸与します

県内で保育士として働く意思のある学生に、修学資金を貸与します。

- 【対 象】

県内の保育士養成施設に在学し、
保育士の資格取得を目指す学生
- 【期 間】

原則2年間
- 【金 額】

上限160万円(無利子)
- 【返還免除】

県内の保育所等で5年間保育業務に従事した
場合、返還が免除されます。



詳しくはこちら (社会福祉協議会ホームページ)

みんなで食べるとおいしいよ! 「子ども食堂」に行ってみませんか?

食事を通してみんなが触れ合うことのできる子ども食堂が、県内各地で広がっています。

- 【子ども食堂って?】

地域子どもたちが無料または低額で
食事ができる、温かな団らんの場所です。
- 【子ども食堂登録制度を始めました】

子どもたちが安心して過ごせる居場所をつくって
みたいと思っている方、ぜひご相談ください。



詳しくはこちら (県ホームページ)

問い合わせ先 県庁子育て支援課 ☎099(286)2466

ひとりで悩まずご相談ください 相談無料

誰にも相談できずに、ひとりで抱えこんでいることはありませんか。
それぞれのお悩みに応じた相談窓口を設けています。お気軽にご相談ください。

母子の健康及び子育て全般



子育て世代包括支援センター (17市町村)



※市町村によって実施状況が異なります。
詳しくは県ホームページをご覧ください。

保健師や助産師、看護師などの専門スタッフが妊娠・
出産・子育てに関するさまざまな相談に対応します。
相談内容に応じて、必要な情報提供や助言、保健指導な
どを行い、安心して子育てができるように支援します。

子育てや子ども自身の悩み

子ども・家庭110番 (県中央児童相談所)

☎099(275)4152

【受付時間】

月～金(祝日・年末年始を除く)
午前9時～午後10時

子どもの急な病気・けが

小児救急電話相談 (県医師会など)

☎ #8000
☎099(254)1186

【受付時間】

月～土 午後7時～翌朝8時
日・祝日・年末年始 午前8時～翌朝8時

女性の健康についての悩み

女性健康支援センター (県助産師会)

☎099(210)7559

【受付時間】

火・木・土・日 午前10時～午後6時

メール相談 josei@pref.kagoshima.lg.jp

いじめ問題など

かごしま教育ホットライン (県教育委員会・県総合教育センター)

☎0120(0)78310
☎0120(783)574 (固定電話のみ)
☎099(294)2200 (通話料有料)

【受付時間】 365日 24時間

引きこもり・不登校など

かごしま子ども・若者総合支援センター (ひきこもり地域支援センター) (県青少年育成県民会議)

☎099(257)8230

【受付時間】

火～日 午前10時～午後5時

児童虐待など

児童相談所 全国共通ダイヤル

いちはやく
☎189

【受付時間】 365日 24時間